【 MRI検査説明書 】

★MRI検査とは

強い磁石と電磁波を用いて撮像する検査です。長いトンネルの中に入って検査します。

撮像中は工事現場のような大きな音がしますので、耳栓またはヘッドホンをしていただきます。

検査にかかる時間は約30~40分です。検査中、痛みはありません。

安全に検査を行うために、検査問診票・同意書の質問に正確にお答えください

★検査当日のお食事やお薬、水分について

- 1) 腹部以外の検査の方は、お食事、水分の制限はありません。
- 2) 腹部 (肝臓・膵臓・胆のう) の検査の方は予約検査時間6時間前からお食事を摂らずに ご来院ください。水分の制限はありません。 (乳製品、脂質の多いものはお控えください)
- 3) 服用中のお薬は、医師の指示がない限り普段通り内服して下さい。
- 4) 糖尿病の方は、当日のお食事・お薬については主治医にご相談下さい。
- 5) 造影剤を使用する方は当日水分は多めに摂ってきてください。お食事の制限はありません。
- 6) 泌尿器の検査の方は事前に尿をためる必要はありません。 来院してか準備がありますので検査20分前に放射線科にお越し下さい。

★検査室に入る前の準備と注意点

- 撮影部位にかかわらず、体についている金属はすべて取り外していただきます。
 ※アクセサリー類は紛失を防ぐためにも極力身につけてこないようにお願いします。
- 2)以下のものは、含まれる成分によっては発熱し、眼球、皮膚に損傷をきたしたり、検査の精度に 影響が出ることがあります。事前チェック表で最終確認をします。

事前に、医師に確認が必要なもの

歯科矯正・歯科インプラント	MRI対応可能か、かかりつけの歯科医師に確認してください
磁力で脱着する義歯	
避妊用リング ペッサリー不可	事前に外してきて下さい (*ミレーナは可能)
鍼治療の針(置き針)	事前に外してきてください
他院医療用ホッチキス(ステイプラ)	MRI対応可能か、かかりつけの医師に確認してください

* その他 過去に手術を受けられた方は別紙をご参照ください*

検査は可能だが リスクが生じる可能性があるもの

アートメイク (アイライン・眉毛・目尻) 入れ墨	皮膚に損傷をきたす(やけど)可能性が
まつげエクステ・ヘアエクステ つけ爪 ジェルネイル	あります
マグネットネイル ミラーネイル	

事前に必ず外してくるもの

補聴器	義肢・義眼・義足	コンタクトレンズ	コルセット		
アクセサリー	かつら(増毛スプレー)	保温下着(ヒートテック)	携帯電話		
皮膚に直接貼付しているもの					
ホッカイロ 湿布 エレキバン ニトロダーム ニコチネル 持続血糖測定器 など					
化粧:ファンデーション・マスカラ・アイシャドー (日焼け止めも含む)					

- ※お化粧はしないで来院してください。
- 3) 妊娠の可能性、妊娠している場合は依頼医師にご相談下さい。

★過去に手術された方へ

以下の手術をされた方で該当する場合は事前に担当技師にお伝え下さい

- 1) 心臓の手術
 - ・心臓ペースメーカー、埋込型除細動器 (検査できません)
 - ・スワン・ガンツカテーテル、体外ペーシング(検査できません)
 - ・人工心臓弁(生体弁は可、1970年以前の人工弁は検査できません)
 - ・埋込型心電図記録計 (かかりつけ医にご確認ください)

2) 頭の手術

- ・脳動脈瘤クリップ・コイル、血管内コイル (1985年以前に手術を受けられた方はMRI対応型か確認が必要です)
- ・圧可変式バルブシャント (VPシャント) 脳外科医師にご相談下さい
- 3)カテーテルの手術
 - ・冠動脈ステント、血管内ステント、フィルター (1985年以前に手術を受けられた方はMRI対応型か確認が必要です)
- 4)目や耳の手術
 - ・人工内耳・中耳、人工耳小骨 (検査できません)
 - 義眼(取り外しが可能な場合検査は可能です/取り外し不可は検査できません)
- 5) その他の手術等 (以下も確認が必要です)
 - ・人工骨頭、人工関節等、プレート、ボルト等の金属(整形外科の手術)
 - 体内金属(事故等の異物)、破片、銃弾破片、人工的なもの、神経刺
 - ・他院で内視鏡(胃・大腸)を受け、止血クリップがある方

ご不安、ご不明な場合は、放射線科にご相談下さい。